

大会注意事項

- 1、 出場選手は定刻までに来場し本部に届ける。対戦は最低 1 チーム 4 名で成立する。（ダブルスNo.3 が棄権となる）その日の初戦は定刻まで来場した者、次戦からは本部に届け出て確認後、オーダー交換時に在場の者のみに対戦資格者となる。なお、会場の利用規定を順守する。
試合は、全種目ダブルス 3 の団体戦で行い、リーグ戦(原則 3 チーム)の各 1 位チームによる決勝トーナメントを行う。リーグ戦・決勝トーナメントとも、1 セットマッチ(6-6 タイブレイク、ノーアドバンテージ方式)で行う。
 - ① **オーダー表は本部で確認を受けてからコートに行き**、試合前にオーダー表の交換を行う。提出後のメンバー変更は認めない。
 - ② 試合はダブルスNo.3、ダブルスNo.2、ダブルスNo.1 の順序で行い、最低 4 名（2 ダブルス）で成立する。4 名で対戦する場合はダブルスNo.3 を不戦敗とする。
対戦双方が 4 名で対戦し試合結果が 1-1 となった場合は、得失ゲーム差により、また、得失ゲーム数が同数の場合は、ダブルスNo.1 の勝者のチームを勝ちとする。
 - ③ 3 チームリーグ戦において、1 チーム棄権の場合はスコア 0-6 とし、出場 2 チームの一对戦で勝敗を決することとする。ドロー上で最初から 2 チームの場合はメンバー変更可の 2 回対戦とし、1 対 1 になった場合、得失ゲーム差で勝敗を決する。
同数の場合、No.1、次に No.2、No.3 の順で決する。未決着の時、代表ペアによるマッチ・タイプブレイク方式で行う。
- 2、 同じ選手が 1 対戦において、2 試合重複して出場した場合、不在の選手をオーダー票に記載した場合や、未登録選手が出場したことが判明した場合は、直ちにそのチームを失格とする。
- 3、 試合中、各コートに 1 名のベンチコーチ（登録メンバーに限る）を置くことが出来る。ベンチコーチはエンドの交代のとき、選手にコーチングすることが出来る。ただし、第一ゲーム後とタイプブレイク・ゲーム中のエンド交代のときは出来ない。ベンチコーチ以外のコーチングは一切出来ない。ベンチコーチは、ゲーム途中の入退場はできない。
- 4、 選手はテニスシューズおよびテニスウェアを着用する。（T シャツの着用は認めない。）
チームウェアはこの大会に限り、認める。
- 5、 試合のコールがあれば直ちに指定されたコートで試合に入る。
試合前のウォーミングアップはサービス 4 本で、直ちに試合を開始する。
- 6、 試合は連続して行い、許可なく試合の中断または遅延は認められない。(25 秒 90 秒ルールの厳守。)
- 7、 メディカルタイムアウトはけいれん等体力の消耗では取れない。
- 8、 試合球はダンロップフォートとする。1 対戦あたり 6 球で行う。
- 9、 スtrings の切れたラケットで新しいポイントをプレーすることは出来ない。
- 10、 審判はセルフジャッジ方式で行なう。
- 11、 勝利チームの監督は試合終了挨拶後、直ちに結果の記入されたスコア用紙を本部に提出する。
使用済ボールは本部回収とする。
- 12、 大会運営上、勝敗の決定した後の第 3 試合を中止することがある。
- 13、 雨天の場合も、選手は天候の如何にかかわらず定刻に指定会場に来場し、主催者によるその後の指示（試合開始の定刻の変更、日程、試合方法および会場の変更等）を確認する。
- 14、 大会中または試合中に疑義が生じた場合は、ロービングアンパイアを通じてレフェリーに問い合わせる。レフェリーは日本テニス協会テニスルールブック 2025 に基づき裁定する。
- 15、 この試合でオフコートコーチングはできない。
- 16、 ロービングアンパイア、レフェリーがフットフォールトをコート外からコールすることがある。